広報
さめがわ
平成5年
6
No.474



ふれあって
地域の和をひろげよう

在宅で寝たきりなどのお年寄りが、月1回入浴車で入浴するとき、日赤奉仕団員のみなさんが、ボランティアとしてお手伝いをしています。

発行／編集　鮫川村総務課　〒978-04 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39の5 TEL(0247) 4 9 - 3 1 1 1　　印刷／佐藤印刷所

人は支えあって生きている



二十年間ひとりでいますが、離れて暮らしている娘も安心していると思います。大変ありがたいことです。（小滝セツ）

すすむ高齢化

「高齢化社会」「長寿社会」という言葉を最近よく耳にします。「高齢化」若い人たちもやがて直面しなければならない社会全体の課題です。

鮫川村では、今年四月一日現在、六十五歳以上の方は一〇五八人で、総人口に占める割合（高齢化率）が二〇・三％になっています。今後ますます進行するなかで、お年寄りが安心して暮らすことができるように、村では老人福祉の充実に努めています。

ひとり暮らしのお年寄りに緊急システムを導入

「長年住みなれた土地で、生涯を過ごしたい」と、誰もが願っていることと思います。

高齢化社会の進行とともにひとり暮らしのお年寄りが年々増えていますが、村では六十五歳以上のひとり暮らしのお年寄りに、緊急通報システムを導入し、六月二日から運用を開始しました。

六月二日の記念通話式は、大字赤坂中野字新宿の小滝セツさん宅で関係者が出席して行われました。

地域ぐるみで助け合いを

通報システムに二十七人の方が加入され、一人のお年寄りに対し、三人の協力員が決められており、お年寄りの支えとなります。

また、機械等の使用料は全額村が負担し、加入者負担はありません。

緊急通報システムとは

※ お年寄りの自宅と、共同組合会津情報ネットワークセンターが電話回線で結ばれています。

※ お年寄りが急病や事故等の時に緊急ボタンで発信します。

※ 受信したネットワークセンターが状況を把握して、協力員や消防署などに通報します。

※ 一週間に一度、ネットワークセンターから自宅にお元気コールがあり、安否を確認します。



協力員

小滝健一さん

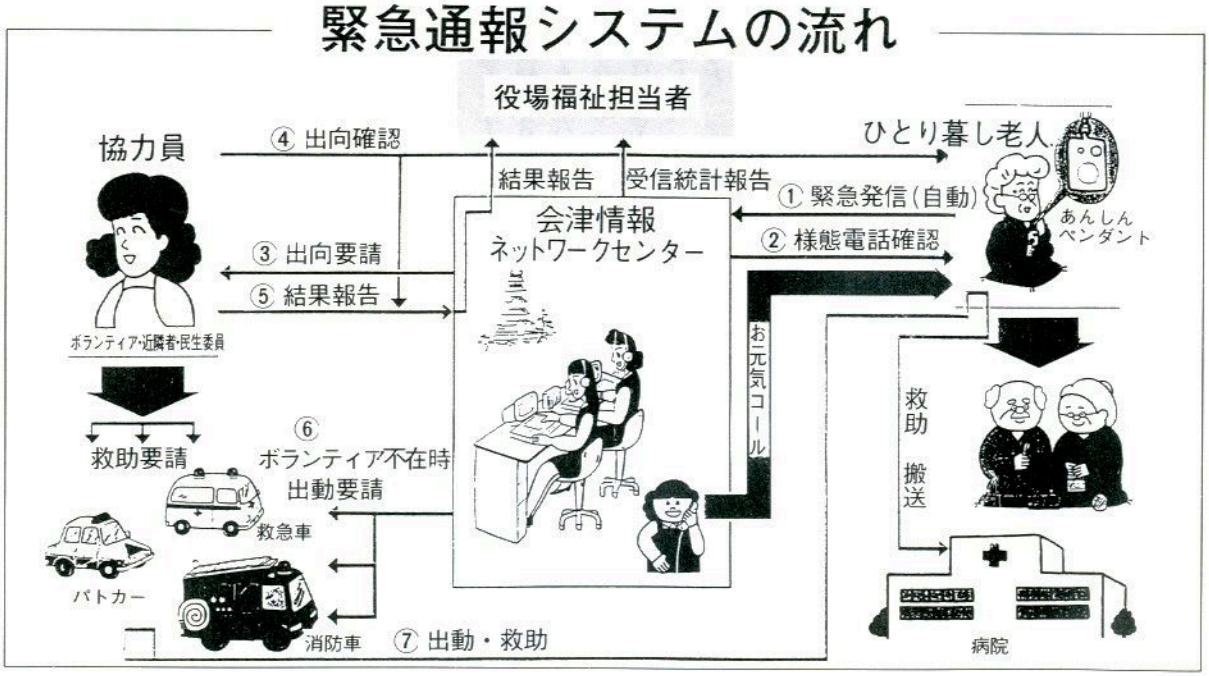
(赤坂中野字新宿)

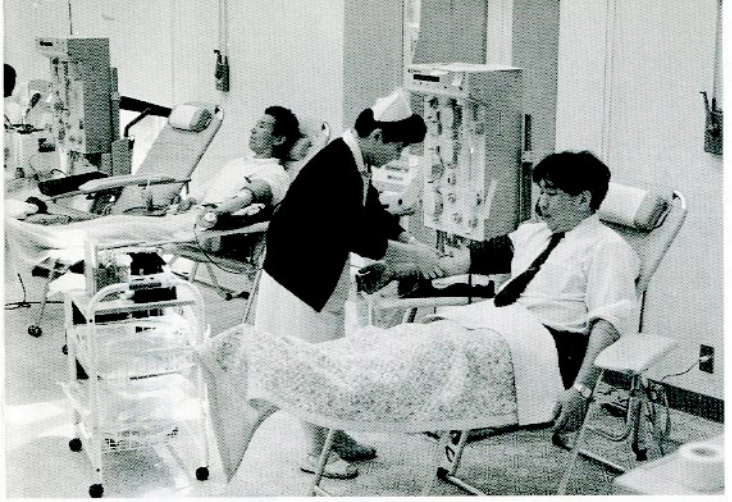
お年寄りのみなさんには、電話などの使い方にはやく慣れてもらい、安心して暮らしてほしいと思います。

村で初めての事業なので、地域が一丸となって成功させたいですね。

高齢化がますます進むのでこれらの事業を長い目で見てみんなが安心して暮らせるような社会になればいいですね。

緊急通報システムの流れ





あなたの愛をありがとう

五月二十七日、山村開発センターで成分献血を行い、六十人の方々からご協力いただきありがとうございました。成分献血に協力された方々は次のとおりです。

◎大楽勝弘（大塩）◎鈴木優（新宿）◎古舘勝人（広畑）◎大竹徹（菅ノ目）◎薄葉正勝（名下）◎鈴木正人（大石草）◎関根浩治（大平）◎木之内まゆみ（下）◎坂本清美（岩野草）◎生田目誠（青生野）◎生田目丈夫（鍬木田）◎星徹（藪）◎佐藤勇（石川町）◎鈴木和則（蕨ノ草）◎増谷隆夫（荻ノ沢）◎円井浩明（道少田）◎鈴木隆寛（馬場）◎青戸英樹（前沼）◎長久保仁一（青生野）◎下重三男（関口）◎矢吹一男（真坂）◎溝井君江（新宿）◎金沢満（前田）◎小松明美（新宿）◎斉藤實（酒垂）◎穂積浩志（新宿）◎永沼祥二（古殿町）◎小嶋満（鍬木田）◎大内二三夫（安達郡）◎芳賀洋子（江竜田）◎佐藤キヨ子（遠ケ竜）◎矢吹浩喜（芦ノ草）◎石井豊（酒垂）◎斎須寛一（新宿）◎森康治（遠ケ竜）◎遠藤まゆみ（古殿町）◎緑川明美（古殿町）◎前田孝子（官代）◎我妻英樹（落合）◎須藤功（新宿）◎円井利一（広畑）◎矢吹浩美（宿ノ入）◎松本丁二（関下）◎鈴木ツヤ子（伏木田）◎鷲野谷弘行（二反田）◎円井智子（鬼越）◎舟木正博（石ノ花）◎円井セツ子（広畑）◎舟木正二（広畑）◎芳賀正訓（江竜田）◎鈴木三起子（大塩）◎藤田英子（上耕地）◎鷲野谷重一（中沢）◎岡部照夫（青生野）◎芳賀幸一（摺合）岡崎良一（真坂）◎鈴木令子（古殿町）◎鈴木徹男（酒垂）森好弘（遠ケ竜）◎蛭田昌一（田尻）



「コメけーことはいいじゃない会」

米づくりを体験しながら農業・農村・自然について協調するこころを都会の若者たちに感じさせ、ひいては農業・環境問題への理解の糸口にしようと、首都圏に住む二十三人で結成している「コメけーことはいいじゃない会」が、村内で田植えをしました。

田植えをした水田は、コメけーことはいいじゃない会との交流をすすめている西山水稲成苗植組合の高野博光会長所有の水田六アールを手作業で田うないや、代かきをして二十三日に「ひとめぼれ」を手植えしました。今後は除草作業収穫など、一年を通して水稲栽培に取り組み、農家の日常生活を体験します。

参加した方々は、初めての田植えで農業の楽しさ、すばらしさを経験しました。

また、村内の若者との交流会を開くなど、異業種交流、都市住民との交流をすすめていく予定です。





県政モニターに鷲野谷弘行さん

県政についての意見、要望などを県に提出したり、県からのアンケート調査に回答する平成5年度県政モニターに鷲野谷弘行さん（＝大字富田字二反田）が選ばれました。

任期は、平成5年6月1日から平成6年5月31日までの1年間です。

水田営農活性化対策

矢吹町と地域間調整実施



平成五年度より転作等の対策が水田営農活性化対策と名称が変わり、いままでの転作推進から政府保有米、加工用の他用途利用米の不足等もあって、米の制度別、用途別の作付方向が示されるなど、米の作付へと一転したものとなりました。

また、米の制度別、用途別制度の導入により、他用途利用米の生産確保が余儀なくされるなど、農家の皆さんには一段ときびしいものとなっています。

村では、復田事業を実施するなど、稲作への促進を図るとともに、他用途利用米生産者についても、負担を軽減するための助成事業を計画しています。

しかし、さきに出されました転作等の計画書を集計しますと、転作等実施面積（他用途利用米生産面積を含む）が目標面積に対し、一三〇％になるなど大幅な超過達成となる見込みです。

そこで、去る五月十一日、矢吹町との間で転作面積の地域間調整が整い、調印式が実施されました。

村が引き受ける面積は二二・一四ヘクタールとなり、目標面積は一六四・一四ヘクタールとなります。それに伴う矢吹町からの受託料金五百五十三万六千百二十五円（一〇アール当り二万五千円）の使い道については将来を見越し、有効な使用法を検討中です。

なお、青刈り稲を予定されている方はできるだけ互助や他用途利用米を生産されるようお願いします。

現地確認6月23日から

平成五年度の転作等の現地確認は、六月二十二日から二十九日までの六日間で次の日程表により実施します。年々耕作放棄地が増加傾向にありますので、管理をよくしていただくとともに、質の高い転作作物の導入を図られますよう、農家の皆さんの一層のご努力とご協力をお願いします。

《転作等現地確認日程表》

確認日	時　間	該当農事組合名
6月22日（火）	午前9時20分	下
	午前9時30分	西谷地、丸谷地、江竜田1、2、大犬平2、中山、田尻
	午前10時00分	大戸中
	午後1時30分	江堀、世々麦、青生野、大犬平1、越虫、福原、関口1、関口2
6月23日（水）	午前9時30分	広畑、鍬木田、二反田、中沢木之根、中野町
	午前10時00分	東野
	午後1時30分	前沼
6月24日（木）	午前9時00分	内ケ竜上、下
	午前9時30分	戸草下、戸草上、石井草、大房、遠ケ竜
		戸草新立
6月25日（金）	午後1時30分	木戸沢、葉貫官代、大石草
	午後2時30分	大竹
	午前9時30分	切払、滝、塚本、西部、熊野
6月28日（月）	午前9時30分	東真坂、塩倉西山中央、西山第一、大平西山四区
	午前11時00分	西野
	午後1時30分	折戸、追木
6月29日（火）	午前9時10分	新宿
	午前9時30分	大沢、余所内真坂、馬場、薄ケ久保、前田
	午前11時00分	岩野草、大塩官沢
	午後1時30分	宝木

こんにちは

鮫川村の子どもたちの歯は？

平成四年度の歯科健診で、一歳半では四人に一人、三歳では五人中四人がむし歯をもっているという結果がでました。また一人平均むし歯本数も多く、重症のむし歯が多いという状況です。

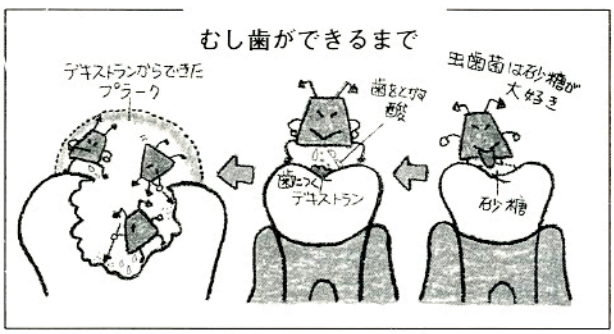
平成三年度三歳児歯科健診結果では、県内九十市町村中ワースト七位でした。棚倉保健所管内でも一番むし歯が多い村です。矢祭町はワースト九位、棚倉町七十二位、塙町四十九位でした。

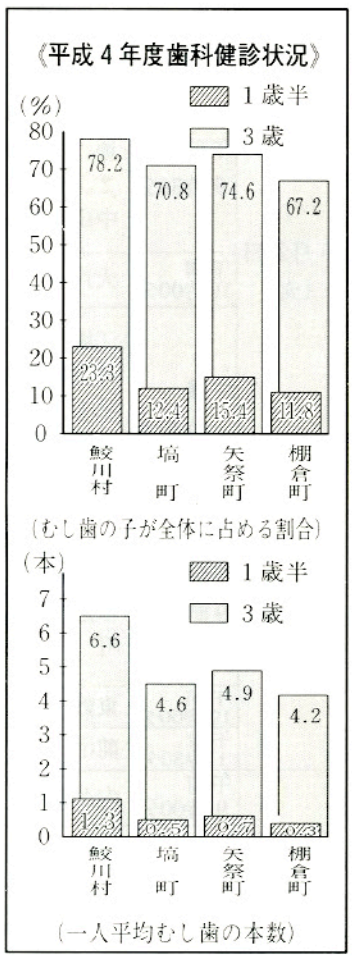
鮫川村の子供だけ歯の質が悪いということは決してありません。丈夫な歯をつくる食事、そして歯の汚れをとる歯みがき習慣を、もう一度見直してみましょう。

歯をたいせつにしましょう

◎むし歯はなぜできるのでしょうか

私たちの口の中にはミュータンス菌といってむし歯をおこす菌が住んでいます。この菌は砂糖が大好きで、砂糖をエサにして、ネバネバと歯に付くデキストランというものをつくりだします。やがてこのデキストランが他の細菌や食べもののカスをとりこんで膜ができます。この膜は、細菌たちの居ごこちのよい住みかとなります。細菌は繁殖しながら活動し、酸を出します。歯はたいへん硬いものですが酸には弱くて、少しずつ溶かされてしまいます。この状態が虫歯です。また砂糖を中和するためにたくさんのカルシウムが必要となります。砂糖のとりすぎは脱カルシウム症をまねき、骨がもろくなるといわれています。





◎むし歯にしないために

①妊娠中から、バランスのとれた食事をしましょう。

②できれば母乳で育てましょう。哺乳ビン使用の場合はダラダラのみをせず、お誕生の頃、断乳をしましょう

③歯が生えたら、食後は脱脂綿などで汚れをきれいにふきとったり、白湯、番茶等をのませましょう。

④なるべく早い時期から、歯ブラシを与えて、歯みがきの習慣をつけましょう。

⑤バランスのよい食事をしましょう。

○歯によい食物（小魚、牛乳、木の実などの硬いもの、肉野菜など繊維の多いもの）

○歯に悪い食物―砂糖をふんだんに使った甘いもの（ケーキ、ジュース、チョコレート、乳酸飲料）

⑥食事とおやつの時間を決め規則正しい食生活を心がけましょう。

お誕生健診

平成五年五月から一歳児を対象にお誕生健診がはじまりました。歯科相談、ブラッシング指導、内科健診、保育相談があります。また手形足形を記念に残せるメモリアルカードがプレゼントされます。

鮫川村では早い時期から重症のむし歯になる子が多い状況です。歯科衛生士によるブラッシング指導がありますので、必ず受診してください。小さいうちからむし歯をつくらないように頑張りましょう。

第二十六回 社会学級開級式



平成五年度第二十六回鮫川村社会学級の開級式並びに第一回講座が五月二十六日に山村開発センターで開催されました。

今年で二十六年目を迎える社会学級ですが、ここ数年入級希望者が年々増加し、今年は総数二百三十五人でスタートしました。

開級式では来賓の方々より祝辞をいただき、年老いても楽しく学習することの大切さを学級生一同認識を新たにしていたようです。

今年度の講座は「交通安全教室、健康教室、村内史跡めぐり、一日小学校入学、村外視察研修、芸能発表会」など昨年に準じた学習内容を予定しています。そして、一年間の学習のまとめとして、文集「里の春第二十四号」を発行することになっています。

開級式後に行われた第一回講座は鮫川駐在所主任遠藤康雄巡査部長を講師として「高齢者のための交通安全教室」を実施しました。高齢者のまき込まれやすい交通事故とその防止について講話をいただき、学級生一人ひとりが交通安全に対する認識を深めていたようです。

史・資料を探る

三百年前の回状を読む

村史編さん室

「回状」は「順達文書」（じゅんたつもんじょ）とも言われ、支配の村々に対して順々に回し送る役所からの通達で、回送の村継ぎが定められ、最終の村を「留村」（とめむら）と言いそこから役所へ戻すことになっていた。今日の組内回覧方式と思えばよい。

この文書は渡瀬村古文書として赤坂博男家所蔵のものである。差し出しが「南郷役所」とあるところより享保十四年（一七二九年）幕府直轄領に転じ塙代官所が置かれる以前のもの。したがって南郷一円の支配に当たった棚倉藩領からの回状と思われ、年号の記載はない。

しかし内容が「作立夫喰受取」の指示であることから、田植えを前にしての食糧がなくその救い米を領主へ願い出てそれが聞き届けられ支給の通達。救荒誌全「凶欠年考」により推考するに天和元年（一六八二年）の翌年かと思われる。本文読み下しは次のとおりである。



其の村々当作文夫喰（ふじき）願い出の所、右其の願高の内、左の通り聞届け候間、来る廿一日の早朝よりまかり出受取り申すべく候、もっとも当日雨天に候はば、日送り（順延）に相成り候間其の心得にてまかり出ずべく候、

一、籾弐拾八俵　西野村㊞
一、同　拾八俵　中野村㊞
一、同　三拾弐俵　渡瀬村

右の為申入（申渡）かくの如くに候　以上

四月十八日　南郷

御役所
右村々

庄屋中

御用四月十八日未ノ上刻（午後二時）出す
赤坂西野村より
渡瀬村迄

南郷
御役所

急ぎ送り早々返し申すべく候

役所よりの刻付、さらに附記の「急ぎ」の趣意大事なる扱いの程が読みとれる。




お知らせ

役場　☎49-3111
鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5

広報にあなたの写真がでていたらご連絡ください。さしあげます。

職員募集！

鮫川村職員（大学卒程度及び短大卒程度）採用候補者試験を次により行います。

1．職　　種　一般事務
2．人　　員　若干名
3．受験資格
　○大学卒程度
　昭和39年4月2日から昭和47年4月1日までに生まれた者
　○短大卒程度
　昭和45年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた者
4．試験方法
　○教養試験
5．試験期日
　平成5年8月1日(日)
6．試験会場
　福島市・福島県自治会館
7．受験手続
　申込用紙を役場総務課で交付します。
8．受付期間
　平成5年6月1日から平成5年6月30日まで
　郵便による申込書提出の場合は、平成5年6月25日までの消印のあるものに限り受け付けます。

7月12日は検審の日

7月12日は、検察審査会法が施行されてから四十五周年の記念日です。

検察審査会は、詐欺などの犯罪の被害者が訴えたが、検察官が起訴をしなかった場合その不起訴の処分の善しあしを審査します。

詳しいことは、郡山検察審査会事務局にお問い合わせください。（☎〇二四九-三二-五六五六）

80歳で20本の歯を残そう

福島県と福島県歯科医師会では、80歳で20本の歯を残す8020運動の一環として、「歯っぴいライフ8020」事業を推進しています。

現在、健康で、十分機能している歯を20本以上保持している80歳以上のおじいちゃん、おばあちゃんに認定証と記念品を贈りますので、応募ください。

※　募集期間
　平成5年6月1日から平成5年6月30日まで
※　詳しいことは、最寄りの歯科医院・保健所におたずねください。

心あたたまる寄附

（社会福祉協議会）

○　岡田　藤田　芳美様
亡父（一男様）の遺志により　一五〇、〇〇〇円

○　神奈川県横浜市
石塚　長男様
亡妻（ヨネ様）の遺志により　二〇、〇〇〇円

○　名下　須藤シツエ様
亡父（榮恭様）の遺志により　一〇〇、〇〇〇円

○　青生野　金澤助右門様
亡母（カオル様）の遺志により　三〇、〇〇〇円

○　酒垂　藤田　弘海様
亡母（ミヤ様）の遺志により　三〇、〇〇〇円

○　前田　前田　勝之様
亡祖父（勝一様）の遺志により　一〇〇、〇〇〇円

○　馬場　鈴木　正己様
亡父（正男様）の遺志により　三〇、〇〇〇円

○　鍬木田　穂積　一男様
亡母（サダ様）の遺志により　二〇、〇〇〇円

心配ごと相談

6月21日(月)
午前10時～午後3時
山村開発センター

なお、午後1時から午後3時までは、弁護士が相談を受けますので、ご利用ください。

不正改造車排除運動実施中

運輸省では、排出ガスや騒音をまきちらす暴走族車両、荷台を改造し過積載を目的としたダンプカーなどの不正改造車の防止を目的に実施しています。交通安全及び公害防止のため、不正改造の防止にご協力をお願いします。

ジェーン先生の見聞録

「みなさん、Hello！」

桜の花が咲き終わりましたが、これからは米作りの過程を見るのに良い時期です。米の苗を植えるのを見たり、農家の人々がたくさんいっしょうけんめい働いている姿を見るのは興味深いです。多くの仕事が手作業で行われるようですが、ＮＺ「ニュージーランド」では穀物の栽培では全体的に機械が使われています。ＮＺでは耕作地もかなり大きく、一つか二つぐらいの小さな耕作地しか持たない日本とずいぶん違います。

カエルの鳴き声がケロケロとにぎやかで私は田舎にいるのだなあと感じます。

至る所に見られたこいのぼりはとてもカラフルでした。
私はＮＺでこいのぼりを揚げようと思い小さいこいのぼりを一つ買いました。

私は子供の日のかぶとや女の子の祭で飾られたひな人形を見ました。それらはどちらも日本の伝統的な文化のすばらしさを感じました。

先日一日鮫川村郵便局外務員として私の写真が新聞に載りました。私はとても有名になったような気分になりました！

間もなく私はＮＺへ帰る予定ですが何か英語やＮＺについて質問があれば今直ぐにでも私にたずねてください。それから、もしみなさんがＮＺを訪れてみたいならば、私はみなさんの旅行計画のお手伝いをしてあげましょう。

では、また来月！

ジェーン



文芸



俳句

押目　北條素人坂
山ふじの手塩に花の房の伸び
二反田　大平　太平
たかぶりの春田にうなるトラクター

反田　小山田清哲
苗箱を並べ水打つ稚芽立ち
いわき市　金沢　暁舟
合乗りのブランコ孫を膝に乗せ

新宿　斎須　信子
雨上る五月の色の染みてくる
押野　山本　恵子
一人静神の山とも八溝嶺

大塩　矢吹　呂孝
朝もやの森を透して郭公鳴く
西山　矢部　正子
先人の杉の美林や山つつじ

道少田　山本五十鈴
苗植えるための田面を磨き抜く

前沼　黒田　寿香
ほしいまま漣光る水張田

福島市　中井　恒峯
ベコッ子や一戸離れて山笑う

道少田　山本　朗史
葉ざくらの雨に奥あるけものの死

短歌

田苗下　蛭田　浩市
農薬に弱りし蛙囲みつつ烏ら
互いに羽を打ち鳴らす

檜久保　森　芳子
田人路を踏みわけゆけば山々の木に萌えており春紅葉す

本坂　藤田　トシ
四季に咲く花をたのしむ坪庭もボールあそびの孫には勝てず

岩野草　坂本　雪絵
誕生日のお祝をする月光温泉に母の寛ぐ湯けむりの立つ

中野町　赤坂　朝子
天草五橋見下しゆけば夕焼けて今宵の宿は喜野の館

青生野　吉成　タカ
山鳩のしきりに鳴けるこの夕べ亡き夫への供花を摘む

越虫　星　武
恩師の杉山先生は八十四歳なり百歳祈願の杯を干す

道少田　関根　京子
遠き日の信濃の春を語りつつ病いの父はわが家を恋う

酒垂　石井　カヤ
海底のガラスの外の珊瑚礁夢幻の思い石垣の島

名下　須藤美代子
限りなき空ひそやかに春の色もちて新芽の淡き落葉松

田苗下　蛭田　正
かすかなる寝息に妻の安らぎを思いて本をとじて灯を消す

官代　前田　栄美
夢楽会よ二十一世紀まで待てぬ老ら九百余村に住む

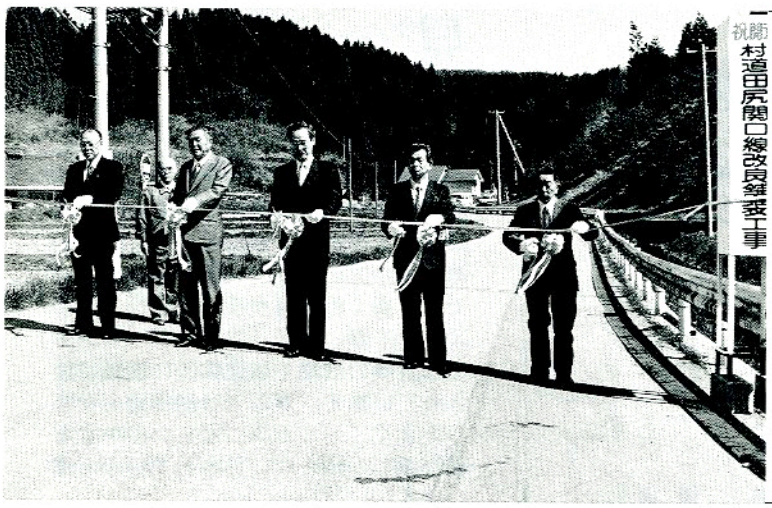
岫長　北條　平
家相観て風呂場改造良しと言う古きわが家も近代の波

棚橋　関根　一好
現とも夢ともわからぬ境にて地図になき野に亡き友は顕つ

村のできごと

村道田尻関口線開通式

5月7日　村の中心部から青生野地区を最短距離で結ぶ村道田尻関口線の開通式が行われました。昭和五十四年度に着工し、平成三年度に延長一、五六〇㍍、幅員五㍍の改良舗装工事が完了しました。カーブも少なく、大型車両の交差もスムーズにできるようになりました。開通式には四十人の関係者が出席し、神事、テープカットを行い、完成を祝いました。



祝開　村道田尻関口線改良舗装工事

公共牧場開牧

5月19日　東野牧場と戸草牧場が開牧しました。健康でコストの低い牛を生産するため、昭和五十二年から毎年放牧され、郡内四町村で運営されています。今年は、和牛二十九頭、乳牛三頭が体重測定や血液検査をした後、草の良くのびた牧場に放牧されました。牛たちは、十一月の閉牧まで広々とした牧場で過ごします。

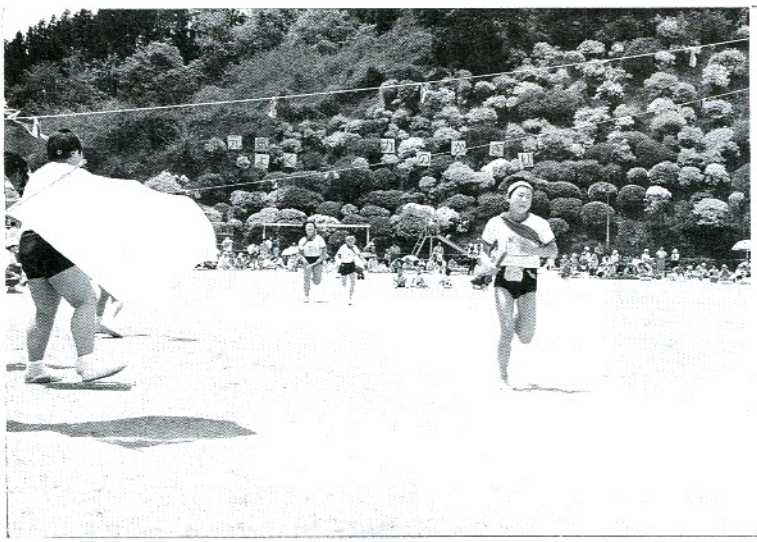


耳を澄まして鳥の声をきこう

5月17日　西野小学校西野みどりの少年団で探鳥会が行われました。西野鳥獣保護区域内を五班に分かれ、鳥の声を聞き分けながら双眼鏡をのぞいて姿を追い、ヤマガラ、ツグミなど十七種類の野鳥を確認しました。



フォトルポ・



元気いっぱいの春季大運動会

5月23日　鮫川小学校で春季大運動会が行われました。五月晴れの下、一五〇㍍走、鮫川競輪、方部対抗リレー、鼓笛パレードなど三十四種目に「元気良く、力のかぎり」のテーマのとおり全力で競技しました。



上手に植えました

5月17日　富田小学校で学校田の田植えが行われました。今年で八年目になり、上級生は慣れた手つきで二〇〇平方㍍の田んぼに「ひでこもち」を植えました。秋には、三俵くらいのもち米が収穫できる予定で、もちをついて、収穫を祝います。



健脚競う

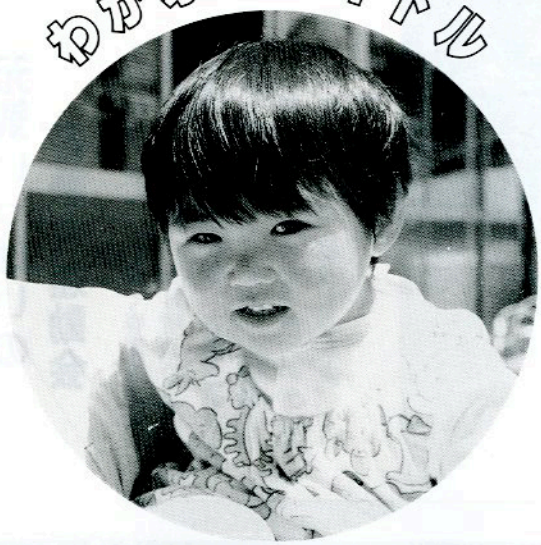
5月30日　第三回村民ロードレース大会が行われ、百二十九人が十一種目に分かれ出場しました。各種目の優勝者は次のとおりです。◎男子▽中学生以上（ふくしま駅伝予選参考：10㎞）＝須藤勝広（鮫中）▽中学生以上（5㎞）＝湯坐久（鮫中）▽35歳以上（3㎞）＝石井政夫（酒垂）▽小学5～6年生（2㎞）＝須藤勇一（西野小）▽小学3～4年生（2㎞）＝小松孝次（渡瀬小）▽小学1～2年生（1㎞）＝白坂裕司（鮫川小）◎女子▽中学生以上（ふくしま駅伝予選参考・4㎞）＝溝井明美（鮫川中）▽中学生以上（3㎞）＝矢吹博子（鮫川中）▽小学5～6年生（2㎞）＝北條ひとみ（西野小）▽小学3～4年生（2㎞）＝北條敦美（西野小）▽小学1～2年生（1㎞）＝芳賀まどか（渡瀬小）▽親子（1㎞）＝石井政夫・文也（酒垂）



ふれあいひろば

ふれあいひろばは、村民のみなさんに登場していただくページです。
2歳前後の〝お子さん〟と〝いろんな名人〟を紹介します。みなさんの意見、感想などもお寄せください。

わが家のアイドル



岡部　愛ちゃん

（平成3年6月28日生）

岡部明・加代子さんの四女　（渡瀬字青生野）

田んぼや畑について来て遊んでいます。おねえちゃんのすることを何でもまねをして、本を読んだり、お手伝いをしたり、コンビでいたずらをしています。おちゃめで、ぞうさんが大好きな女の子です。　（おかあさん）

名人登場

掛軸づくり名人
関根正雄さん（79歳）
（西山字大平）



四十二歳のとき、孫が書道を習い始めたのがきっかけで始めました。

小さい頃から絵を描くのが得意でしたね。昭和四十八年に、県の身体障害者作品大会で金賞をいただき、大変うれしかったですね。

掛軸づくりは、習ったことがないので、自己流でやっています。作品のしわをのばすために水張りをして一晩おき、裏打ちをして二晩、へり付けや軸つけなどで一幅の掛軸をつくるのに一週間かかります。

四十年近くになりますが、いくらやっても覚えきったということがなく、自分で満足した作品はまだ一つもありません。

わたしたちの職場です ⑬



わたしたちの職場有限会社花月庭園は、昭和53年４月に創業しました。

業務内容は、数寄屋の庭や茶庭、一般住宅庭園、公共造園などの造園事業と、工場の緑地管理や一般庭園管理のメンテナンス事業を行っています。

自然との調和をテーマに、企画から設計、施工、メンテナンスと一貫した造園づくりをしています。

白河市や西白河郡内の仕事が多く、大きな事業で年間20件程度請負っています。

従業員は９人で、和気あいあいの職場です。

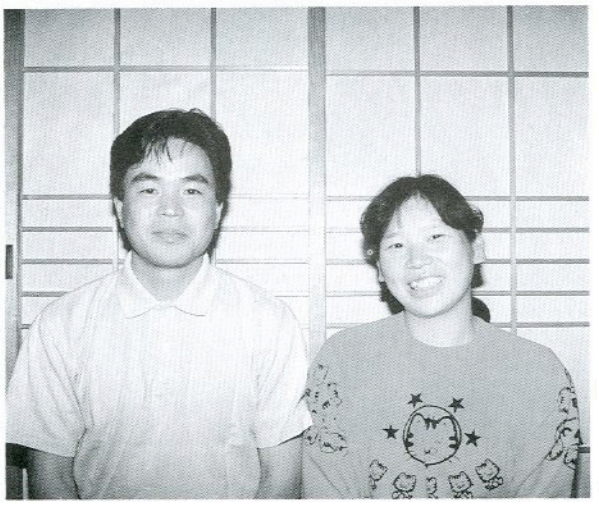
年１回社員旅行があり、今年は７月に草津温泉に行く予定です。



有限会社 花月庭園

大字赤坂西野字荻ノ沢22 ☎49－2397

●●●ふたりでバトンタッチ～ ㉕ ●●●



水野 学 ♡祐子さん （西山字沼野沢）

学さんは、水野昌子さんの二男、祐子さんは石川町の出身で、昭和六十三年六月十二日に結婚式を挙げました。

ふたりは、石川町の東英工業㈱に勤めていて、同じ職場になって知り合い、五年間の交際を経てゴールインしました。

結婚後も、学さんは同じ職場にいますが、祐子さんは、しばらく浅川町の会社に勤め、現在は長男晃(こう)くんの世話をしたり、主婦として忙しい毎日です。

学さんは、祐子さんの地味で、何事もいっしょうけんめいやる性格に、祐子さんは学さんのまじめで、周囲に気を配り、他人に思いやりのある性格にひかれているそうです。

ごく普通で、笑いの絶えない、楽しい家庭を築きたいというおふたり。どうぞいつまでもおしあわせに。

水野さんの紹介で

本郷 栄 ♡ 孝子 さんです



泳ぎにおいでよ！

農業者トレーニングセンタープールは、水温も上がっています。ご家族おそろいで、友達といっしょにどうぞ。

ゴミは収集日に出しましょう

収集場所	種別	6月	7月
江竜田～中野町～福原～田尻橋～反田～鍬木田～前沼～広畑～役場～鮫川保育所～農協前～農協倉庫～給食センター～道少田～教員住宅～伏木田～大塩コース	可燃物	3.7.10.14.17.21.24.28.1	1.5.8.12.15.19.22.26.29
	不燃物	11.15	9.23
さぎり荘～村営住宅コース	可燃物	3.7.10.14.17.21.24.28	1.5.8.12.15.19.22.26.29
	不燃物	9.23	7.21
鮫川分校（可燃物木曜のみ）～鮫川中学校コース	可燃物	3.7.10.14.17.21.24.28	1.5.8.12.15.19.22.26.29
	不燃物	10.24	8.22
関下～越虫～丸谷地～赤小名入口～青生野小学校～世々麦～葉貫～戸草～蕨ノ草～中沢入口～中沢～関口コース	可燃物	2.9.16.23.30	7.14.21.28
	不燃物	9.23	7.21
真坂～寅卯平～西部集落センター～茅～本坂～酒垂～滑石～塚本～塩倉～荻ノ沢～折戸～宝木～水口～落合～官沢コース	可燃物	2.9.16.23.30	7.14.21.28
	不燃物	10.24	8.22
官代～楢久保～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜コース	可燃物	2.9.16.23.30	7.14.21.28
	不燃物	11.25	9.23
石井草～前田～大久保～鬼越～戸倉～赤柴～菅田～大沢入口～余所内～沼野沢～岩野草～鍛治平～薄ケ久保コース	可燃物	2.9.16.23.30	7.14.21.28
	不燃物	18	16

今月の納付

村県民税　1期分
国民健康保険税　1期分
国民年金保険料　6月分
納期限　6月25日

＝あとがき＝

♥5月号の広報発行後、葉書や電話をいただき、大変うれしくなりました。♥誰もがふるさと鮫川村を愛し、好きなんだと実感しました。♥もう一つ読んでいただいていると実感できたことです。♥感想や意見励ましが何よりのエネルギー源となります。♥これからも読まれる広報・共に考える広報を目標に、がんばります。

今月の人口

（5月1日在）

（人口）	（男）	（女）	（世帯）
5,196人	2,572人	2,624人	1,136戸
（－6）	（－1）	（－5）	（＋10）

こちら窓口

お誕生おめでとうございます

住所	赤ちゃんの名前	月/日	保護者
大石草	鈴木 美穂（すずき みほ）	4/15	鈴木 孝夫
酒垂	石井 貴大（いしい たかひろ）	4/19	石井 一弥
戸草	関根 愛美（せきね まなみ）	4/20	関根 昭弘
前田	金澤奈津美（かなざわなつみ）	4/23	金澤伊佐美
楢久保	吉田 雄也（よしだ ゆうや）	4/30	吉田 道明

おくやみ申し上げます

住所	亡くなられた方	年齢	世帯主
岡田	藤田 一男	69	藤田 芳美
名下	須藤 榮恭	82	須藤シツエ
青生野	金澤カオル	82	金澤助右門
酒垂	前田 ミヤ	91	藤田 弘海
前田	勝一	88	前田 勝男
馬場	鈴木 正男	62	鈴木 正己
鍬木田	穂積 サダ	78	穂積 一男

4／21から5／20の届出

休日のお医者さん

月日	棚倉町	塙町	石川町
6月13日(日)	勝田	石川	中島
20日(日)	菅原	—	大野(病)
27日(日)	大木	—	原外科
7月4日(日)	東白川中央	中島	三瓶胃腸科
11日(日)	藤田	車田	大野(診)